

えんちょう先生の わくわくだより

NO.2 H28.4.26

今年度、初めての避難訓練は 先生達の寸劇で・・・

新入園児の子にとっては、初めての避難訓練です。地震列島といわれる日本ですが、今も九州では、大変な思いで過ごしている方が多くみえると思います。気候の変動か、私達のかつて経験した事のない様な災害も増えて来ています。今日は、地震や火災での避難の大事さ、室内と園庭での避難の方法の違い等、最初の避難訓練で知ったことも達です。

わかり易い先生達の、寸劇での避難の仕方、途中「ストップ!」「あれ?泣いたり騒いだりしている子、いいのかな?」「あれ?おかしな子いない?防災頭巾を上手にかぶってみようか」と所々で、ストップを掛けながら、こども達に考えさせながら進めます。こども達からも、「原田先生、騒いでいてダメ」「かな先生泣いてばかりいる」「かついせんせい部屋に入って行っちゃあだめだよ」などの声も聞こえてきました。その後、大型絵本「じしんだ!」を丁寧に読んでもらい、「おさない. かけない. しやべらない. もどらない」の「お. か. し. も」の合言葉をみんなで覚えました。次回からは、実際に、その場にあった避難について動いて覚えていきます。夏にはプール時、午睡時の非難も練習します。

あれ?泣いてばかりだねえ
みんなはどうしてるかな?



机にもぐっ
てる～

ちよっと帽子のか
ぶり方を直そうか



こんな蝶になり
ました。



幼虫がアゲハチョウ にかえた日



きれいな蝶ちょになりました。

「去年の秋に小さな幼虫が、園の玄関にある山椒の木にいたのよ。年中のU君が、毎日、家の山椒の葉を持ってきて食べさせてくれる内に、さなぎになってね、春になって、今日アゲハチョウになりました。・・・紙芝居を見ながら、幼虫 → さなぎ → 成虫になる蝶の生態をみんなで勉強したよ。順番にアゲハチョウを見合ってから、生まれて来た新しい命を、年長さんが春の自然に返してくれました。年中組のHくんが小さな声で、「蜜を吸うよ」・・・きっと、暖かい春を元気に飛び回って遊ぶ事でしょう。

さあ、早く並んで～



「みんな無事でした」

ポエム

春になりました

お庭で子犬が

しっぽでね

くるくる春をまわしてる

おやねですずめが

お口でね

ちよんちよん春をついでる

お山でうさぎが

お耳にね

びこびこ春をのせている

川でどじょうが

あぶくでね

ぶくぶく春をこしらえた

